

# 「リカレント教育講座：電気工事複線図講座」実施報告

報告者	長谷川 亮	報告日時	令和4年3月18日（金）
実施場所	生産システム総合演習室	実施日時	令和4年3月10日11日
参加職員数	2名（長谷川、千葉【講師】）		

## ・報告

函館工業高等専門学校主催で開催された「KOSEN コモンズ函館（令和3年度リカレント教育）の電気電子工事複線図講座」の実施報告。本講座は、専門的技能を取得していただき、現在の業務に活用又は求職のための一助としていただくことを目的として実施いたしました。

電気工事複線図講座では、電気回路初心者、求職者、地域の企業の若手を対象に電気工事に必要な単線図の基礎の知識の習得、複線図への変換を行いました。

・日程、内容については以下で実施いたしました。

3月10日（木）9:00~17:00

電気記号説明・回路説明・  
複線への変更

3月11日（金）9:00~17:00

実習問題・その他単線図説明

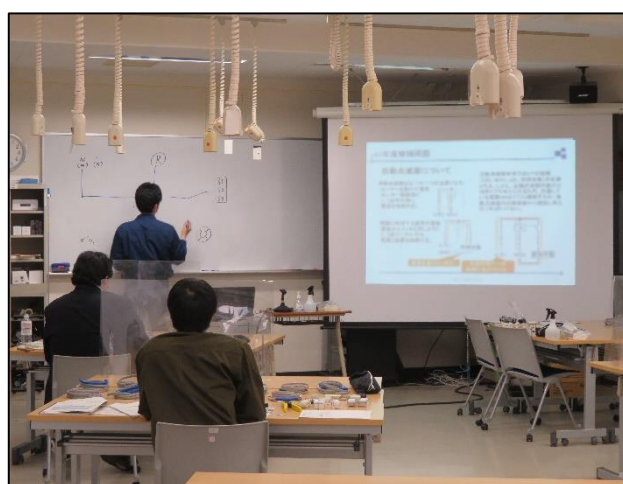


図1 講義風景

## ・詳細

開設前に市販のテキストではなく、初心者理解が得られやすいよう細かく記載した内容で、電気記号説明、単線図説明ファイル（54ページ）と実習問題用解説ファイル（227ページ）、その他解説（7ページ）を作成した。受講者は3名であった。コロナ禍であり、受講者同士が距離を置いて受講できるよう、作業機の距離を開け、最小限のアクリルの仕切りを置いてプロジェクタ・板書・手元カメラモニターの文字を大きめにし講義を行った。初日午後より実習問題を提示し、各個人に解答してもらうこととした。

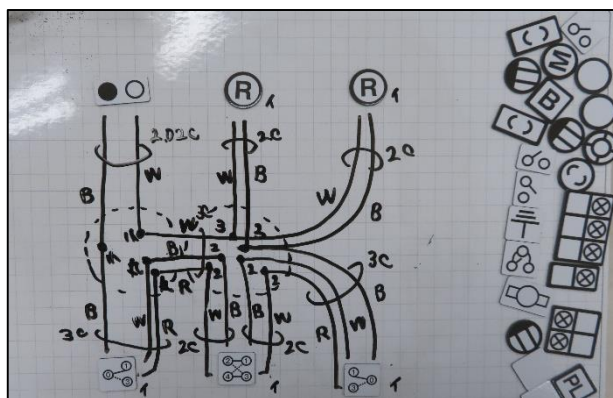


図2 受講生成成複線図

最初の2問までは講師が解説しながら一緒に単線図から複線図への変更をおこない、その後は受講者に配布したホワイトボード上に解答図を記入してもらいチェックを行った。2日目の午後には受講者はミスなく短時間で解答をすることが出来るようになった。

電気工事初心者対象として講座を立ち上げたため、受講者の基礎知識の違いで大きく理解度が違うこととなった。また、長谷川は久しぶりの社会人講座で、千葉は初めての社会人対象講座のため、実施後の改善等の検討を行うこととしたが、技術職員として貴重な体験となった。